

朝日大学病院を受診された患者さまへ

研究情報の公開について（オプトアウト）

通常、臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明し同意をいただきます。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いるものは、国の定めにより、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得る必要はなく、研究の目的や方法などの情報を公開のうえ、拒否の機会を保障しなければならないものとされております。このような手法を「オプトアウト」といいます。当院では、このオプトアウトを用いた研究を下記のとおり行います。研究への協力を希望されない場合は、下記に記載の担当者までお知らせください。

研 究 課 題 名	脳卒中・急性外傷の患者の嚥下機能回復に向けて KTBC①心身の医学的視点に焦点を当てた看護介入の成果
当院の研究責任者 (所 属)	朝日大学病院 3階西病棟 河島 千恵
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本 研 究 の 目 的	脳卒中・急性外傷で嚥下障害をきたした患者に KTBC①「心身の医学的視点」に着目して看護ケアを行うことが嚥下機能の改善に繋がるかどうかを明らかにする。
調査データ該当期間	2023年7月～2024年6月
研究の方法(使用する 資料等)	カルテから以下の情報を聴取します。 ・経口摂取の状況・全身の状態・OAG・FOIS
試料/情報の他の機関 への提供	なし
個人情報の取扱い	得られた情報はすべて匿名として扱わせていただきます。個人に不利益や危険性が及ぶことはございません。
本研究の資金源(利益 相反)	利益相反なし
お 問 い 合 わ せ 先	朝日大学病院 3階西病棟看護師 國井 敦子
備 考	